

1. 測定目的

水循環式カップグラインダーを使用したアスベスト除去作業周辺の石綿濃度を確認する為、測定を実施しました。

2. 測定年月日

令和2年12月5日

3. 測定位置

- (1) 測定位置 ; A
- (2) 測定位置見取図を図-1に示します。

4. 測定方法

測定はJIS K 3850-1 ; 2006「空气中の繊維状粒子測定方法-第1部 ; 位相差顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」に準拠して行いました。

石綿濃度は“長さ5 μ m以上で、幅(直径)3 μ m未満でアスペクト比(長さとの比)が3:1以上“の繊維状粒子を数えるカウンティング法で算出したものです。検出された繊維状粒子が石綿と断定された訳ではありません。詳細確認には走査電子顕微鏡を用いた分析が必要です。

5. 試料採取

試料の捕集は、吸引流量、吸引時間を次のように設定し、サンプリングホルダを測定点にセットし、吸引ポンプを作動して行いました。測定高さは各測定点においてFL(GL)から約1.5mの位置としました。

吸引時間 分	フィルタ径 mm ϕ	吸引流量 ℓ /min	採気量 ℓ
120	25	5	600

6. 測定結果

測定結果を表-1に示します。

表-1 測定結果

測定位置	測定年月日	測定時刻	天候	気温 (°C)	湿度 (%)	風向	風速 (m/s)	石綿濃度 (f/l)
A	令和2年 12月5日	10:25 ~ 12:25	晴れ	11.8	42	=	=	ND

備考 NDとは定量下限(0.5f/l)未満であることを示します。

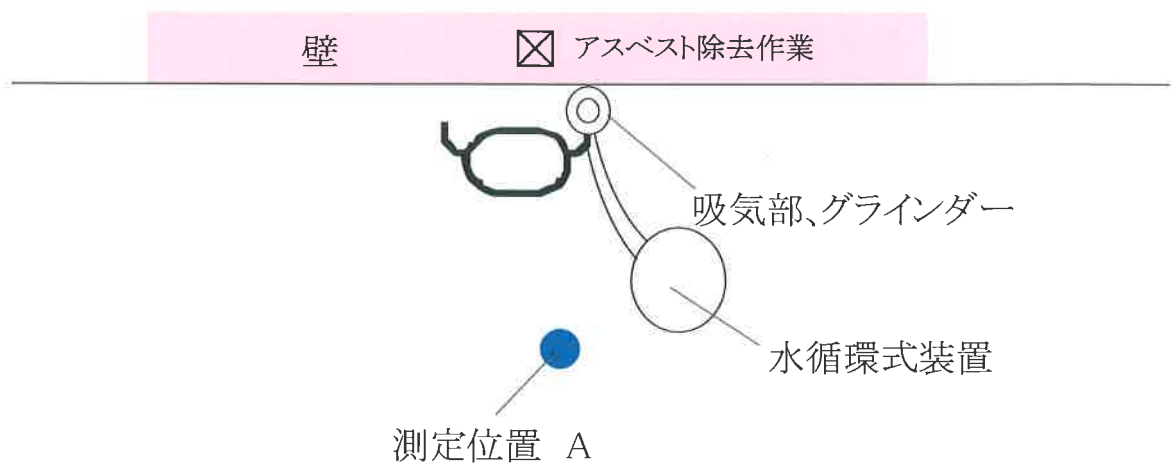


図-1 平面図

現場写真



令和2年12月10日

試験測定

A